

3. パソコンバンクサービス (国内版)の設定

3. 1 SMBCパソコンバンクサービス(国内版)の設定

1 全銀メニューの設定

本マニュアルの各設定方法をご覧のうえ、以下の設定を行ってください。

(1) セキュリティの設定方法(*)	(3. 5 セキュリティの設定)	3-4ページ
(2) 通信情報の設定方法	(6. 1 全銀システム通信情報登録)	6-2ページ
(3) 口座情報の設定方法	(6. 2 全銀システム口座情報登録)	6-4ページ
(4) 手数料の設定方法	(6. 3 振込手数料の設定)	6-6ページ

*:「セキュリティ設定」は任意です。

2 ANSERメニューの設定

本マニュアルの各設定方法をご覧のうえ、以下の設定を行ってください。

(1) セキュリティの設定方法	(3. 5 セキュリティの設定)	3-14ページ
(2) 回線情報の設定方法	(11. 2 初期設定)	11-4ページ
(3) 口座情報の設定方法	(11. 3 口座情報の設定)	11-5ページ

3. 2 暗証番号変更の設定

- ◆ 下記のご契約をされた場合、サービス利用開始前に各種暗証番号の変更操作が必要です。
 - 「パソコンからの暗証変更」を「要」でお申込の場合
 - 「合計件数・合計金額の確認方法」を「パソコン」でお申込の場合（承認暗証）
 ※三井住友銀行独自サービスです。
- ◆ 暗証番号変更手順につきましては、[12. 2 暗証番号変更]（12-3ページ）をご参照ください。

3. 3 データ伝送サービスのテスト送信

- ◆ データ伝送サービスをお申込の場合、ご利用前に必ずデータ伝送の種類ごとのテスト送信が必要です。手順に沿ってテスト送信を実施してください。
- ◆ データ伝送サービスのテスト送信手順につきましては、[8. 1 テスト送信]（8-1-2ページ）をご参照ください。

3. 4 ご利用にあたっての注意事項

以上でご利用までの準備は完了です。ご利用にあたっては、次のことにご注意ください。

（1）《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》の起動と終了

※起動方法につきましては「4. 2 操作の開始と終了」（4-3ページ）をご参照ください。

- ① 《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》は、同時に2つ以上は起動できません。
- ② 《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》のサービスには、全銀メニューとANSERメニューがありますが、同時にご利用できません。
- ③ 終了する場合は、メインメニューの「終了」ボタンを押してください。メインメニューから終了せずにWindowsを終了するとご利用中のデータが破損する等、不測の事態が発生することがありますのでご注意ください。

（2）他のアプリケーションソフトとの同時利用

負荷のかかるディスクアクセス処理を実行したり、スクリーンセーバー等の割り込み処理が実行されると、ソフト利用時に予期しない事態が発生する可能性があります。

（3）データベースの最適化

データベースは繰り返し利用することにより、徐々に肥大化します。肥大化したデータベースの最適化を行うと、ディスク容量の節約とパフォーマンスを維持することができます。空き容量やパフォーマンスなどの情報をもとに、データベースの最適化を実施することをお勧めします。

※ 詳細については「13. 1 データベースの最適化」（13-2ページ）をご参照ください。

（4）データベースのバックアップ

ディスク障害やファイルの破壊などの障害に備え、日頃から必要に応じデータベースのバックアップを実施するようにしてください。

※ 詳細については「13. 2 バックアップ」（13-6ページ）をご参照ください。